

# HOME DENTIST PROFESSIONAL



ホームデンティスト プロフェッショナルシリーズ 第1巻

著 岡 賢二 / 藤木省三

## 歯周病の 真実がわかる!

今、最もハイエンドで、堅実な  
歯周治療の考え方、見方を凝縮した一冊

欧米一辺倒の情報だけでは、けして見えてこなかった歯周病の真実。それは地域で腰を据え、個々の患者の歯周病を観察し続けてきた日本の臨床医でなければ見えなかった歯周病の本当の姿でした。それが最新サイエンスと合致した今、ホームデンティストとしての日本の臨床医の仕事が光り始めます。



## 歯周病の病因論と 歯周治療の考え方

著 岡 賢二  
藤木省三



A4判 112ページ 税込価格9,504円

続々、読者の声が  
届いています

これこそが、  
これから必要な  
歯周治療の  
考え方だ!

共感しながら  
あっという間に  
読み切った!

著者二人の  
臨床姿勢に脱帽!



# ペリオドントロジーの整理とアップデートに最適

20世紀後半から21世紀にかけ、様々な変遷を辿ってきた歯周病の科学。「何が、すでに無効で、何が今も、有効なのか、また最新サイエンスは何を示しているのか」筆者が臨床経験を交えながら、その交通整理をしていきます。

## 1980's

### 「あなた方はオーバートリートメントの傾向にあるようですね」

歯周病科の中心に据わった研究の歴史です。

臨床現場で最も多く使われていたのがJohn F. PritchardのAdvanced Periodontal Diseaseです。1980年代前半は、この本を基に臨床を行っていました。歯周病について知らなかったことが多くあり、ある程度歯周病の臨床を治す目的で治療をしていました。そしてその結果が得られなかったことが歯周病の臨床として1986-87年にかけて「過度治療」として知られるようになった。

また、当時、歯・歯肉病変（歯肉炎）と歯槽膿漏を歯肉の病変と捉えておりました。歯肉炎と歯槽膿漏は歯肉の病変と捉えておりました。歯肉炎と歯槽膿漏は歯肉の病変と捉えておりました。歯肉炎と歯槽膿漏は歯肉の病変と捉えておりました。

「歯周病とは？」を学ばせようということになります。今は歯肉炎、歯槽膿漏と病変の区別はついていますが、このように病変を区別していません。

歯肉は外科的処置をしたからこうなるといっていいか？

歯肉は歯肉は、1980年代に1950-60年代の外科的処置をしたことの結果です。外科的処置の結果、歯肉は歯肉は、1980年代に1950-60年代の外科的処置をしたことの結果です。外科的処置の結果、歯肉は歯肉は、1980年代に1950-60年代の外科的処置をしたことの結果です。

歯肉組織の成長は、すでに口腔内に存在している細菌により、条件づけられたものです。外科的処置の結果、歯肉は歯肉は、1980年代に1950-60年代の外科的処置をしたことの結果です。

あなた方の臨床と研究は評価したいと思っています。しかし、歯周病科を治すためには、治療をやめてみて下さい。そして歯肉は歯肉は、1980年代に1950-60年代の外科的処置をしたことの結果です。

## 2000's

### バイオフィームによる内因性感染<sup>1)</sup>

現在の病態

最新の病態論に基づく歯周治療は「病気の根絶ではなく、菌叢の回復と歯肉の均衡の回復と維持」

現在の考え方

歯肉は歯肉は、1980年代に1950-60年代の外科的処置をしたことの結果です。外科的処置の結果、歯肉は歯肉は、1980年代に1950-60年代の外科的処置をしたことの結果です。

## 現在の歯周病の概念

歯肉

歯肉は歯肉は、1980年代に1950-60年代の外科的処置をしたことの結果です。外科的処置の結果、歯肉は歯肉は、1980年代に1950-60年代の外科的処置をしたことの結果です。

歯肉は歯肉は、1980年代に1950-60年代の外科的処置をしたことの結果です。外科的処置の結果、歯肉は歯肉は、1980年代に1950-60年代の外科的処置をしたことの結果です。

## 1980's

### Case 2

#### なぜ、部位特異的に歯周病が起るのか？

1990年(31歳)

1990.12.4

1990.12.4

1990.12.4

DATE '90 - 12 - 04 31歳 D.H.

1990年(31歳)

1990.12.4

1990.12.4

1990.12.4

DATE '90 - 12 - 04 31歳 D.H.

1990.12.4

1990.12.4

1990.12.4

DATE '90 - 12 - 04 31歳 D.H.

## 22症例で歯周病の多様性と管理の重要性を学べる

歯周病の最新科学は「歯周病は人によって実に多様であること」を示しています。しかし、どのような病態であっても「歯肉組織と細菌との均衡を保つこと」ができれば、長期に口腔を歯周病から守れることを著者の長期症例で示します。

## 1980's

### Case 5

#### なぜ、プラーク、歯石の量が関係する人とならない人がいるのか？

b. 歯石やプラークがなくても、重症になっていた例から

1990年(28歳)

1990.6.16

1990.6.16

1990.6.16

DATE '90 - 06 - 16 28歳 D.H.

1990.6.16

1990.6.16

1990.6.16

DATE '90 - 06 - 16 28歳 D.H.

## 2015年(56歳)

2015.7.7

2015.6.28

DATE '15 - 06 - 27 57歳 D.H.

## 2015年(53歳)

2015.11.14

2015.11.9

DATE '15 - 11 - 14 53歳 D.H.

2015.11.14







# Prologue

- 「病因論」を歯科臨床の基盤に据える
- 「人」としての患者を診る
- 時間軸で歯科疾患を診る
- 経験を蓄積し検証する
- 「過去に対する治療」と「未来に対する治療」
- 歯周治療こそがホームデンティストの重要な仕事

## PART1 最新科学で学ぶ歯周病

### 【第1章】著者と一緒に辿る 40年の歯周治療の旅

- 1970's 歯周病と言えば「全顎FOP」と「骨切除整形」だった
- 1980's 「あなた方はオーバートリートメントの傾向にあるようですね」  
Ramfjordが一掃した歯周治療の10のドグマ 歯周病の多様性とSRPの威力を実感
- 1990's 喫煙のもたらすリスクに気づく
- 2000's 最新の科学が臨床の疑問を解いてくれた

### 【第1章のまとめ】現在の視点で歯周病の病因論を整理してみよう —「科学」の変遷で学ぶ21世紀の歯周治療の考え方—

- 1950's 歯石が原因説
- 1960's 非特異的プラーク説
- 1970's 特異的プラーク説
- 1980's 宿主と細菌の関係7
- 1990's 宿主と疾患修飾因子
- 2000's バイオフィルムによる内因性感染

## PART2 歯周治療のコンセプトと実際

### 【第1章】臨床判断はこう変わる 歯周治療の実際

- KEY1: 歯周病の見方その1  
時間軸で考える —歯周病は過去から現在の問診、考察が重要—
- KEY2: 歯周病の見方その2  
患者の感受性を考慮する —年齢と破壊の程度に関する情報が、術後経過の推察に重要—
- KEY3: 歯周病の見方その3  
患者の生活習慣を考慮する 特に喫煙の状況を把握する —現在の喫煙や過去の喫煙歴は重要な問診事項である—
- KEY4: 歯周病の見方その4  
患者は時間軸と共に変化する —歯周治療では、患者に寄り添う姿勢が重要—

### 【第2章】地域の歯科医院としてのコンセプトと目標

- KEY1: ホームデンティスト・プロフェッショナルとして 初期から中等度歯周炎は確実に治そう
- KEY2: 若い人の歯周炎の発症を防ぐことに力を注ごう
- KEY3: 医院力の育成と熟成に尽力しよう

# Epilogue

- 「疾患概念」う蝕も歯周炎も疾患概念は同じである
- 「治療手段」歯周基本治療が最も効果的な治療である
- 「結論」歯周治療に魔法の弾丸はない

## 全5巻 順次配本!

- 第2巻 チーム医療で取り組む歯科診療室づくりの実践
- 第3巻 歯周基本治療のエッセンスとノウハウ
- 第4巻 メインテナンスのエッセンスとノウハウ
- 第5巻 最新科学が変えるう蝕治療のコンセプトと実際

### 著者プロフィール



#### 岡 賢二 おか けんじ

大阪府吹田市開業 岡歯科医院

- 1977年 大阪大学歯学部卒業、  
歯科補綴学第一教室入局
- 1982年 大阪府吹田市にて  
開業現在に至る



#### 藤木 省三 ふじき しょうそう

兵庫県神戸市開業 大西歯科

- 1980年 大阪大学歯学部卒業
- 1985年 神戸市灘区で開業
- 1998年 日本ヘルスケア歯科研究会会長  
現在、一般社団法人  
日本ヘルスケア歯科学会 副代表



発売：株式会社シエン社

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-1-10  
TEL:03-3816-7818 FAX:03-3818-0837



インターアクション株式会社

〒180-0023 東京都武蔵野市境南町 2-13-1-202  
TEL:070-6563-4151 FAX:042-290-2927  
URL: <http://interaction.jp>